

ロータリークラブ 人材育成集中研修

RYLAセミナー鴨川で83人参加



川RCの会員であることと、第5分区(外房地区)の古市一雄ガバナー補佐が鴨川RC会員である」とから。

セミナーには、地区内ロータリーから推薦のあつた20歳代から60歳まで幅広い年齢層の83人が参加、スタッフや役員等を合わせると120人余の規模となつた。

参加者は、一人ペアで太海の漁村風景やマリーな周辺をまわりながら、様々な危険を乗り越えて予めきめられた時間にいかにしてたどり着くか競う歩行ラリーに挑戦、反省点をチェックし、歩行ラリーは二回行なわれた。

二日目には、亀田総合病院に亀田信介病院長を講師に「長寿社会における持続可能なまちづくり」をテーマにした講演を聞いた。

この中で、亀田病院長は医療、福祉など総合性

国際ロータリー第2790地区(千葉県地区)の第36回RYLAセミナーが鴨川市太海の鴨川青年の家を会場に二泊三日の日程で開かれた。ロータリーのRYLAはロータリー・ユース・リーダーシップ・アワードの略。職業人として倫理観を持つリーダーを発揮してもらうための人材養成のプログラム。鴨川でのセミナー開催については、RYLA担当会員の羽鳥鋭一氏が鴨

をもつた素晴らしい都

市、将来人口10万人都市をつくりたい」等と参

加者に熱く語った。

東金RCからの推薦で参

加した城西国際大学経営情報学部の川崎勇揮さん

は「この四月から清水建設への就職内定を受け

ており、リーダーシップ

(写真は、歩行ラリーに

挑戦するRYLAセミナー参加者)

養成プログラムに参加でき大変良かつた。企業倫理をしつかり持つて、新しい職場で職業奉仕に邁進したい」と話していた。

